

科名 呼吸器内科
 対象疾患名 小細胞肺癌
 プロトコール名 テセントリク+CBDCA+VP16

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓	↓	↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ デキサート	0.75mg 4.95mg	30分かけて	↓				
3	点滴注	側管	デキサート 生食	6.6mg 50mL	30分かけて		↓	↓		
4	点滴注	側管	テセントリク 生食	1200mg/body 250mL	初回60分,忍容性良好であれば2回目以降30分 専用ルートJY-PF340P52使用。投与前後生食フラッシュ	↓				
5	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC5 250mL	60分かけて	↓				
6	点滴注	側管	エトポシド 生食	100mg/m ² 500mL	90分かけて フィルター使用不可	↓	↓	↓		

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day1イメンド125mg、day2,3にイメンド80mgを服用する。

4コースまで

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC5=5x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降

<エトポシド>

フィルター使用不可

<テセントリク>

投与速度:初回60分,忍容性良好であれば2回目以降30分まで短縮可

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害

infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。